

# 見出しの比較

～報道の変化から災害を知る～

E-1-1-3  
東日本大  
震災

【 対象 】 司書教諭、一般教員、学校司書、児童・生徒  
一般 その他

【 時間 】 60分

【 会場 】 廊下、多目的ルーム、会議室、教室など  
新聞が掲示できる場所

【参加者の持ち物】  
筆記用具 など

【準備】 大きめの紙、付箋①② など

キット 東日本大震災	8-1-1-1-	8-1-1-3
	8-1-1-4	8-1-1-5

【 講師 】 不要

【 活動の流れ 】

- ① 2011年の3月12日の新聞各紙の1面の見出しを抜き出す。  
付箋①に書いて貼る。
- ② 2012年3月11日以降の3月11日の新聞の一面から東日本大震災の記事の見出しを抜き出していく。付箋②に書いて貼る。
- ③ 見出しの変化がわかるように、一覧表にする。  
比較しやすいポイント：活字の大きさ・記事の場所・縦横書き など
- ④ ③から気づいたこと、考えたことを意見交流する。
- ⑤ この学習を通して、これからの課題や防災や減災を考える。
- ⑥ わかったことや感想を書く。

【 その他 】

新聞はキットの中の特定の年に限定したほうがやりやすいです。  
大きめの紙を一覧表にしてはりつけるとみんなで見る利点があります。  
東日本大震災でなくても、災害報道すべてで応用できます。